

「太平洋・島サミットと SNS キャンペーン、SDGs、Society 5.0 に関するアンケート」 の実施結果報告

この度は「太平洋・島サミットと SNS キャンペーン、SDGs、Society 5.0 に関するアンケート」にご協力
いただきました回答者の皆様に厚くお礼申し上げます。

アンケートの結果を下記のとおり報告いたします。また、アンケート結果につきましては、今後の業務等
の参考とさせていただきます。

記

1 アンケート実施期間

令和3年1月8日（金）から 令和3年1月25日（月）まで

2 回答率等

対象者 952人

回答者 574人

回答率 60%

3 回答者の属性

※割合は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

【年代別】

	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
人数	31人	116人	150人	121人	108人	48人
割合	5.4%	20.2%	26.1%	21.1%	18.8%	8.4%

【地域別】

	北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
人数	270人	172人	68人	50人	14人
割合	47.0%	30.0%	11.8%	8.7%	2.4%

※北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡

中勢：津市、松阪市、多気郡

伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡

伊賀：名張市、伊賀市

東紀州：尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡

4 アンケート集計結果

※割合は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

Q1～Q14 太平洋・島サミットとSNSキャンペーンに関するアンケート

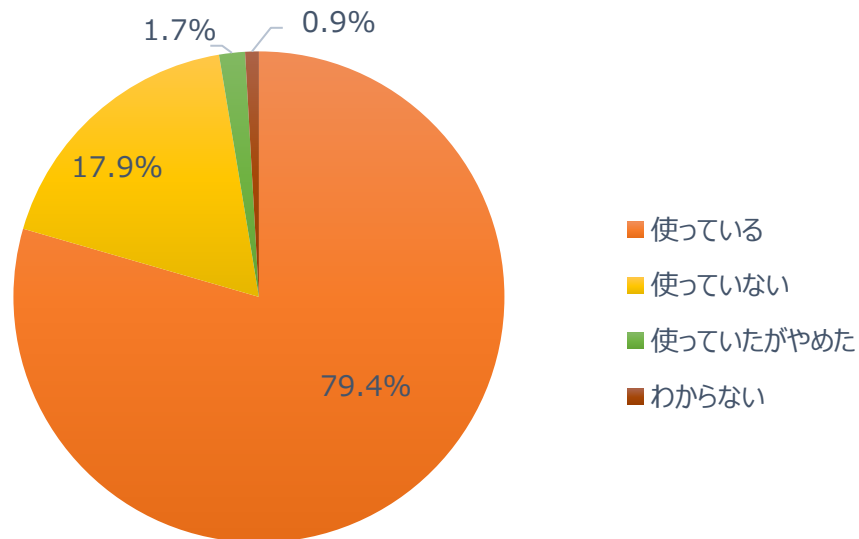
(三重県雇用経済部国際戦略課)

Q1 SNSの利用状況について

あなたはふだんSNSを使いますか。

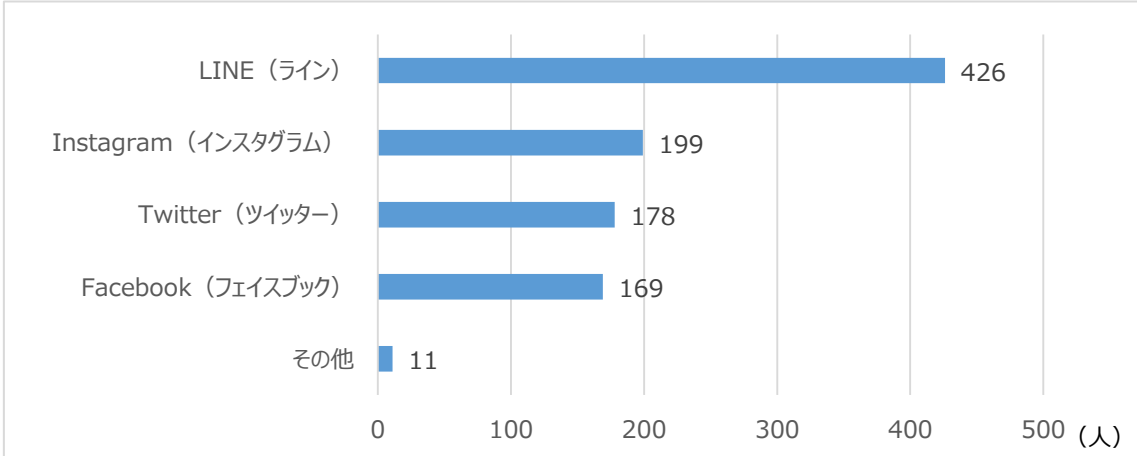
「使っていない」「使っていたがやめた」「わからない」を選んだ方はQ6へお進みください。

※SNSとは、ソーシャルネットワークサービス (Social Networking Service) の略で、Twitter (ツイッター)、Facebook (フェイスブック)、Instagram (インスタグラム)、LINE (ライン) などの、限られたユーザーだけが参加できるWebサイトの会員制サービスのことです。



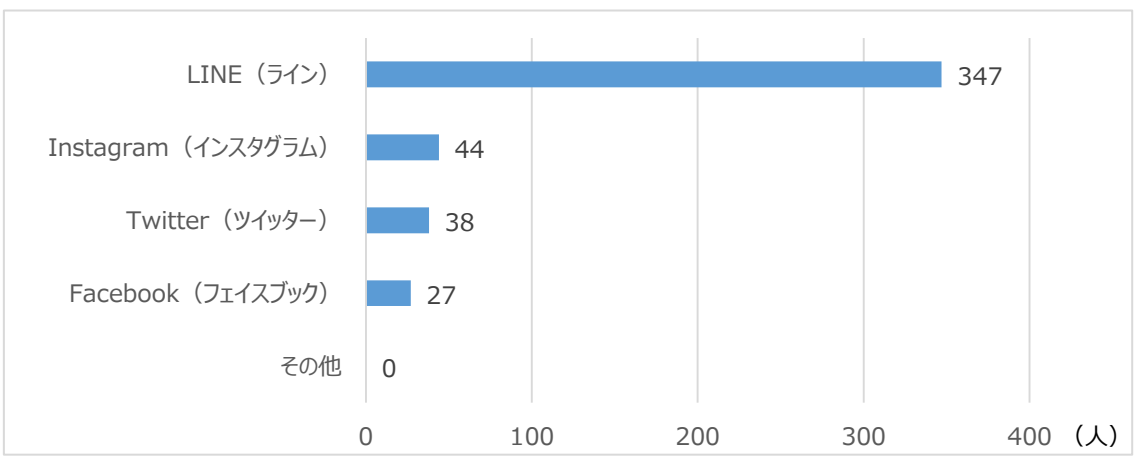
「SNSの利用状況」について聞いた結果、「使っている」と回答した人が456人(79.4%)、「使っていない」と回答した人が103人(17.9%)、「使っていたがやめた」と回答した人が10人(1.7%)でした。

Q2 使っているSNSの種類について
 Q1で「使っている」を選んだ方にお聞きます。あなたは、どのSNSを使っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。



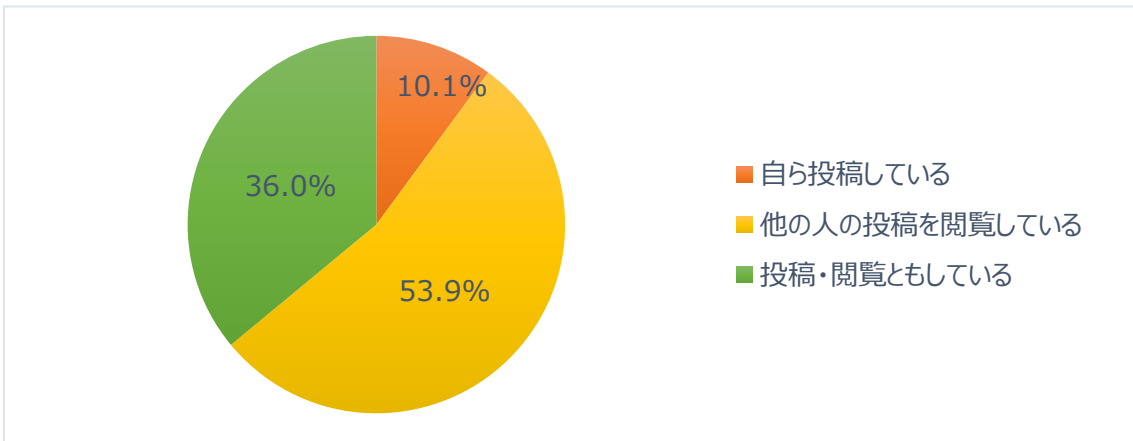
Q1で「SNSを使っている」と回答した456人に「使っているSNSの種類」を聞いた結果、「LINE (ライン)」が426人と最も多く、「Instagram (インスタグラム)」199人、「Twitter (ツイッター)」178人、「Facebook (フェイスブック)」169人と続きました。「その他」には、「LinkedIn」、「WeChat」、「YouTube」などがありました。

Q3 一番よく使うSNSについて
 Q1で「使っている」を選んだ方にお聞きます。あなたが、一番よく使っているSNSはどれですか。



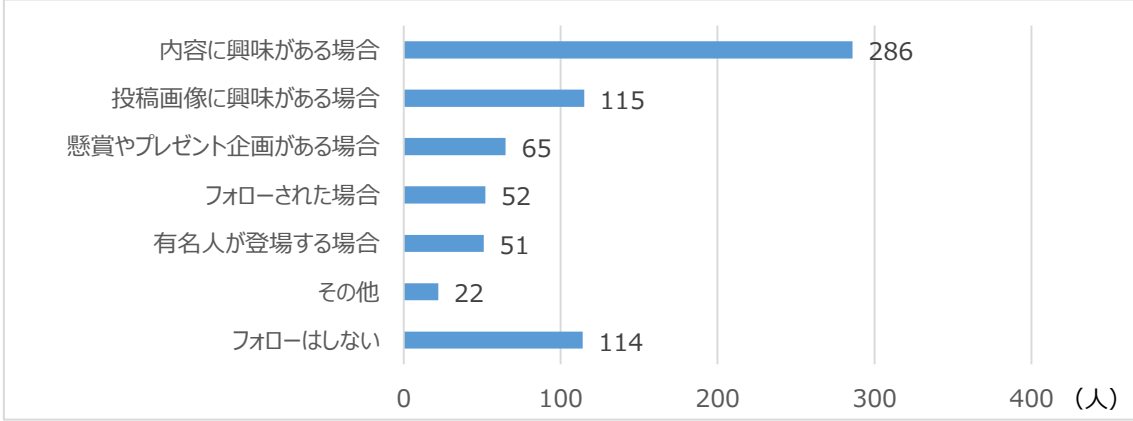
Q1で「SNSを使っている」と回答した456人に「一番よく使うSNS」は何か聞いた結果、「LINE (ライン)」が347人(76.1%)と最も多く、「Instagram (インスタグラム)」44人(9.6%)、「Twitter (ツイッター)」38人(8.3%)、「Facebook (フェイスブック)」27人(5.9%)と続きました。

Q4 SNSの利用方法について
 Q1で「使っている」を選んだ方にお聞きます。あなたは普段SNSをどのように使っていますか。



Q1で「SNSを使っている」と回答した456人に「SNSの利用方法」を聞いた結果、「他の人の投稿を閲覧している」が53.9%（246人）と最も多く、「投稿・閲覧ともしている」36.0%（164人）、「自ら投稿している」10.1%人（46）と続きました。

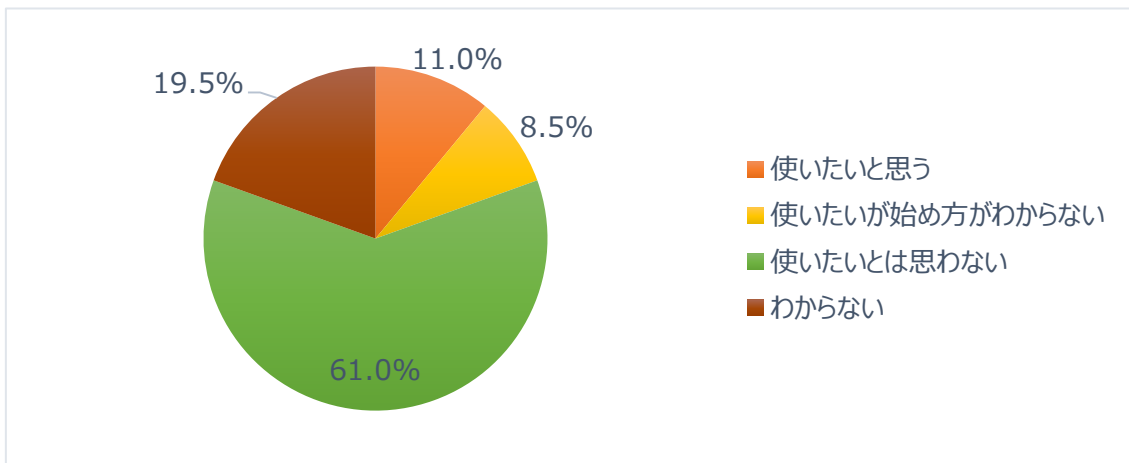
Q5 SNSアカウントのフォローについて
 Q1で「使っている」を選んだ方にお聞きます。あなたは、SNSでどのような場合に他のアカウントをフォローしますか。あてはまるものをすべて選んでください。



Q1で「SNSを使っている」と回答した456人にどのような場合にSNSアカウントをフォローするか聞いた結果、「内容に興味がある場合」が286人と最も多く、「投稿画像に興味がある場合」115人、「有名人が登場する場合」51人と続きました。

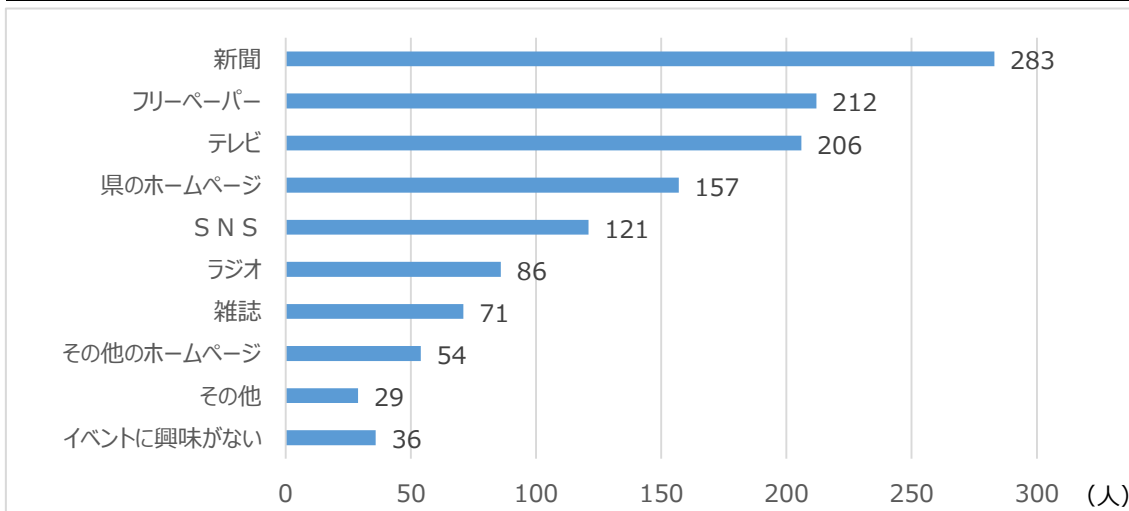
その一方で、「フォローはしない」と回答した人は114人でした。「その他」には、「知人や友人の場合」、「相手が信用・信頼できる場合」、「情報収集ができるといった場合」などがありました。

Q6 今後のSNS利用について
 Q1で「使っていない」「使っていたがやめた」「わからない」を選んだ方にお聞きます。あなたは、今後SNSを使いたいと思いますか。



Q1で「SNSを使っていない」、「わからない」と回答した118人に「今後のSNS利用」について聞いた結果、「使いたいとは思わない」が61.0%と最も多く、「使いたいと思う」11.0%（13人）、「使いたいが始め方がわからない」8.5%（10人）を合わせて「使いたい」と回答した人は19.5%（23人）でした。

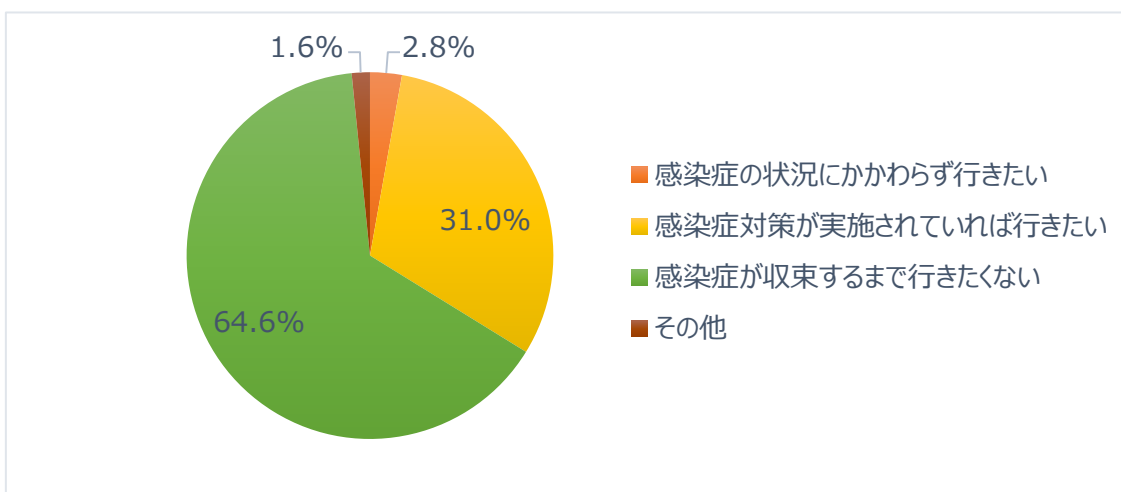
Q7 イベント情報の入手について
 あなたは、三重県が開催するイベントの情報はどこで入手しますか。あてはまるものをすべて選んでください。



「イベント情報の入手」について聞いた結果、「新聞」が283人と最も多く、「フリーペーパー」212人、「テレビ」206人、「県のホームページ」157人、「SNS」121人と続きました。「その他」には、「広報誌」、「地域の情報誌」、「メール」、「口コミ」、「回覧板」、「役所の掲示板」、「ネットニュース」などがありました。

Q 8 コロナ禍におけるイベントへの参加について

あなたは、コロナ禍において、興味があるイベントが開催される場合、行きたいと思いますか。

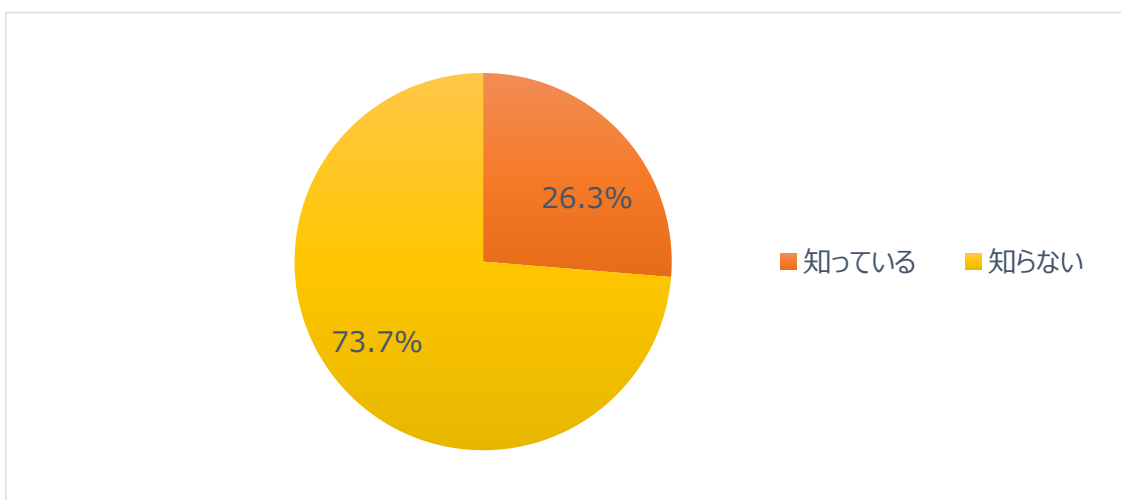


「コロナ禍におけるイベントへの参加」について聞いた結果、「感染症が収束するまで行きたくない」が64.6%（371人）と最も多く、「感染症対策が実施されていれば行きたい」178人（31.0%）、「感染症の状況に関わらず行きたい」16人（2.8%）と続きました。

「その他」には、「感染状況とイベントへの興味の度合いによる」、「収束するまでは行くべきではない」、「コロナ禍でイベントを開催する事が理解できない」などがありました。

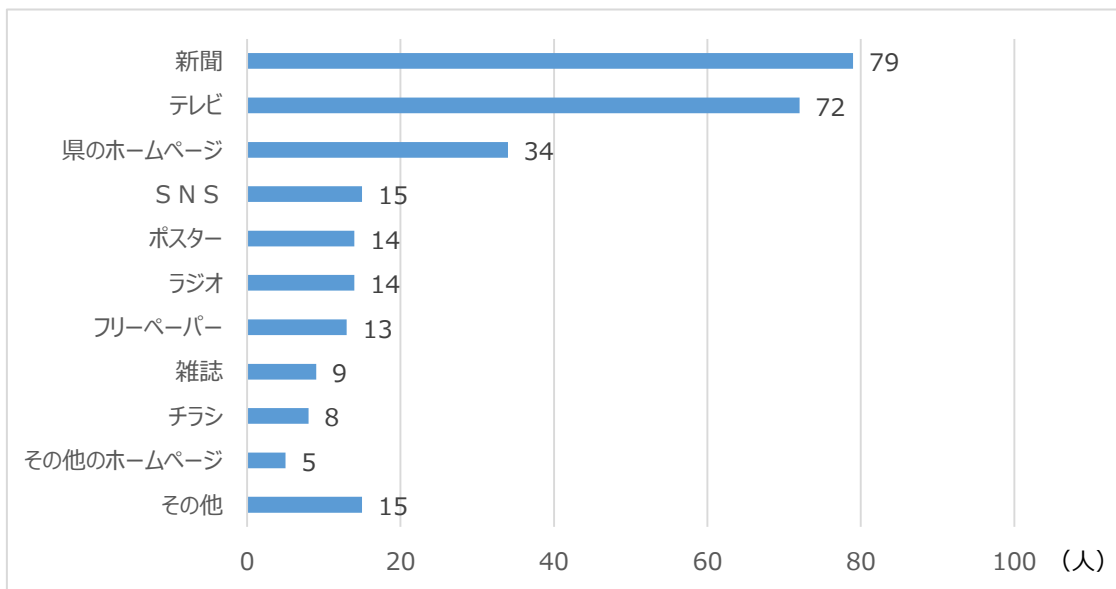
Q 9 第9回太平洋・島サミットについて

あなたは、太平洋・島サミットが三重県で開催されることをご存じですか。「知らない」を選んだ方はQ 11へお進みください。



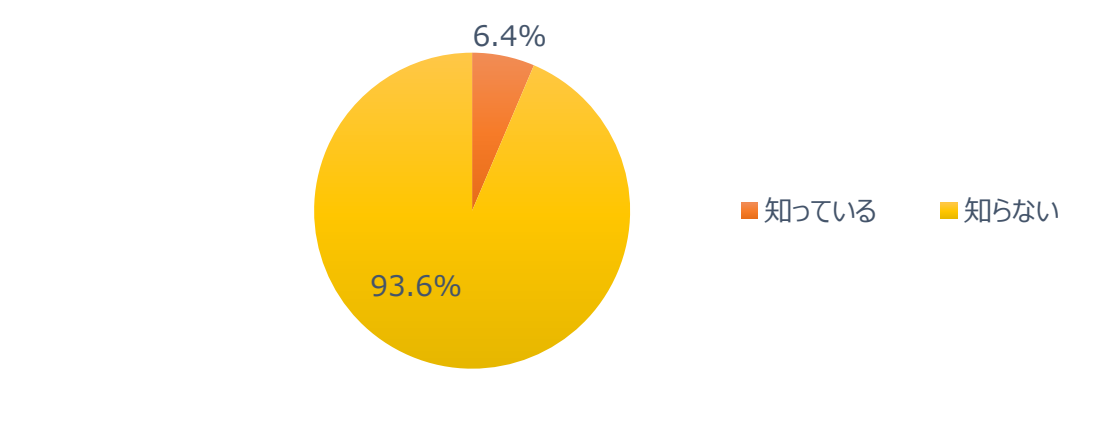
「第9回太平洋・島サミット」が三重県で開催されることを知っているか聞いた結果、26.3%（151人）が知っていると回答し、73.7%（423人）が知らないと回答しました。

Q 1 0 第 9 回太平洋・島サミットを知ったきっかけについて
 Q 9 で「知っている」を選んだ方にお聞きます。あなたは、第 9 回太平洋・島サミットが三重県で開催されることをどこで知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。



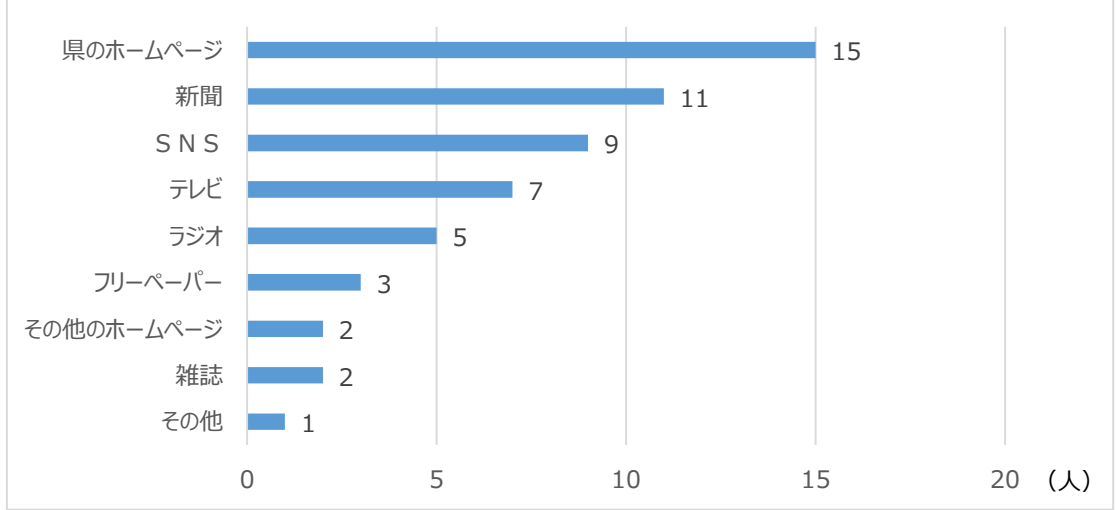
Q 9 で第 9 回太平洋・島サミットが三重県で開催されることを知っているとして回答した 151 人に「第 9 回太平洋・島サミットを知ったきっかけ」について聞いた結果、「新聞」が 79 人と最も多く、「テレビ」72 人、「県のホームページ」34 人、「SNS」15 人と続きました。「その他」には、「広報誌」、「PR 名刺」、「会社・職場」、「知人」、「地元開催のため」などがありました。

Q 1 1 第 9 回太平洋・島サミット三重県公式 SNS について
 あなたは、三重県が SNS で第 9 回太平洋・島サミットの情報を発信していることをご存じですか。「知らない」を選んだ方は Q 1 4 へお進みください。



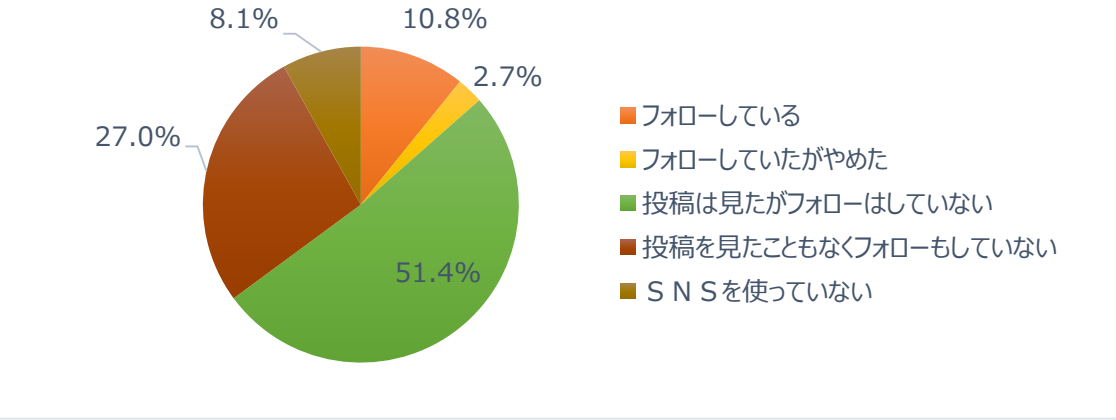
「第 9 回太平洋・島サミット三重県公式 SNS」を知っているか聞いた結果、6.4% (37 人) が知っているとして回答し、93.6% (537 人) が知らないとして回答しました。

Q 1 2 第 9 回太平洋・島サミット三重県公式 SNS を知ったきっかけについて
 Q 1 1 で「知っている」を選んだ方にお聞きます。あなたは、第 9 回太平洋・島サミット三重県公式 SNS をどこで知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。



Q 1 1 で「第 9 回太平洋・島サミット三重県公式 SNS」を知っていると回答した 37 人に「第 9 回太平洋・島サミット三重県公式 SNS を知ったきっかけ」を聞いた結果、「県のホームページ」と回答した人（15 人）が最も多く、「新聞」11 人、「SNS」9 人、「テレビ」7 人と続きました。「その他」には、「職場」がありました。

Q 1 3 第 9 回太平洋・島サミット三重県公式 SNS のフォローについて
 Q 1 1 で「知っている」を選んだ方にお聞きます。あなたは、第 9 回太平洋・島サミット三重県公式 SNS をフォローしていますか。



Q 1 1 で「第 9 回太平洋・島サミット三重県公式 SNS」を知っていると回答した 37 人に「第 9 回太平洋・島サミット三重県公式 SNS」をフォローしているか聞いた結果、「フォローしている」と回答した人が 10.8%（4 人）、「フォローしていたがやめた」と回答した人が 2.7%（1 人）、「投稿は見たがフォローしていない」と回答した人が 51.4%（19 人）、「投稿を見たこともなくフォローもしていない」と回答した人が 27.0%（10 人）でした。

Q 1 4 自由記載

あなたは、太平洋・島サミットをはじめとする県の実施に関する PR として、どのような方法がいいと思いますか。

今後、太平洋・島サミットをはじめとする県の実施に関する PR として、どのような方法がよいか聞いた結果、たくさんのご意見をいただきました。主な意見は以下のとおりです。

- ・テレビ
- ・新聞
- ・ラジオ
- ・広報誌
- ・ホームページ
- ・SNS
- ・YouTube の CM
- ・ネット広告
- ・ネットニュースサイト
- ・チラシ
- ・フリーペーパー
- ・ポスター
- ・看板、垂れ幕
- ・道路の電光掲示板
- ・学校で配るお便り
- ・土産物に読み取りコードを付ける
- ・インフルエンサーやユーチューバーによる発信
- ・知事、市長による発信
- ・地元出身タレントによる PR
- ・SNS プレゼント企画
- ・感染症対策や防災対策などイベントが安全に開催されることを PR する
- ・お金をかけない方法
- ・繰り返し地道に発信することが大事
- ・公式 SNS をどのように宣伝するかがポイント
- ・アナログ PR も必要
- ・高齢者にはテレビや紙媒体で、若い世代には SNS で発信することが望ましい
- ・コロナ禍で PR は必要ない

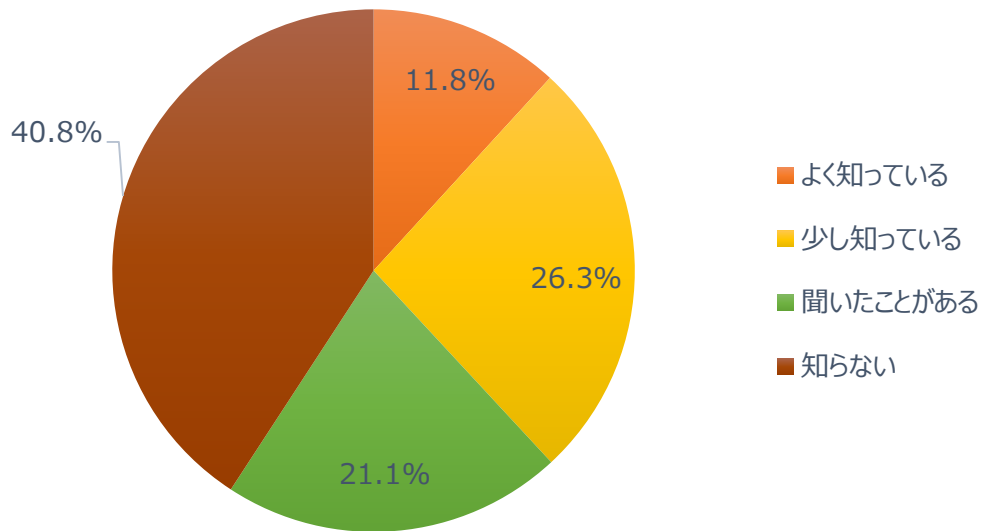
Q15～Q16 SDGs、Society 5.0に関するアンケート
(三重県戦略企画部企画課)

Q15 SDGsについて

ここからは、企画課からお聞きします。

あなたはSDGs（エスディーゼーズ）という言葉を知っていますか。

※SDGs（Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標）とは、「誰一人取り残さない」ことを理念とし、持続可能な社会を実現するため、2030年までに世界が取り組むことが求められている目標です。平成27（2015）年9月の国連サミットで採択された2030アジェンダにおいて定められています。

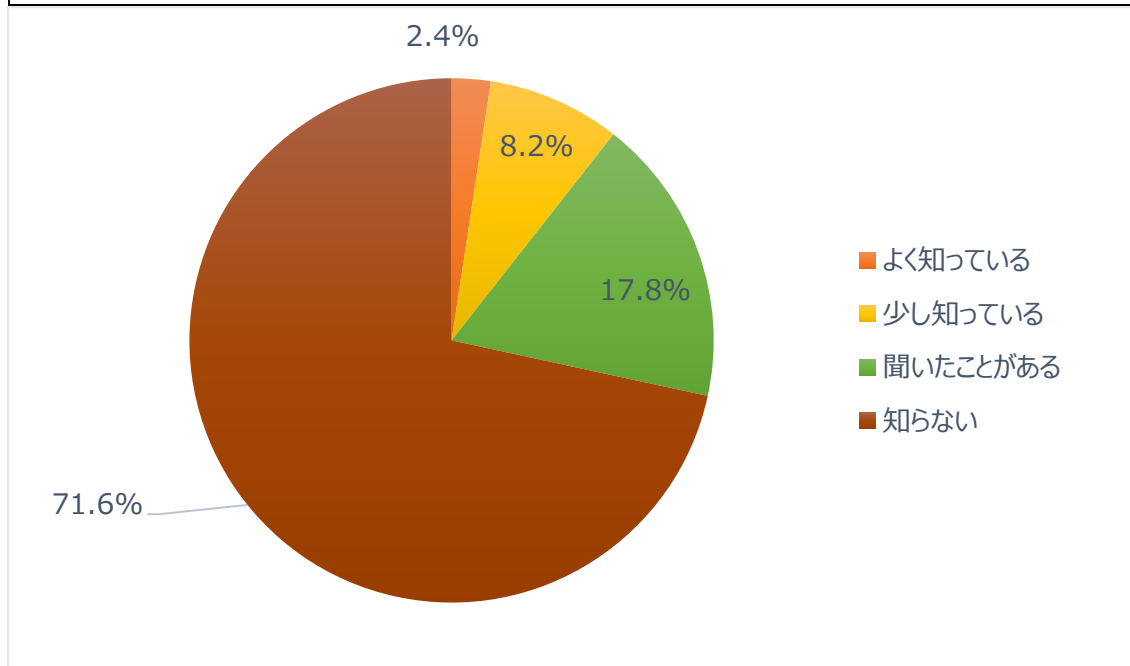


「SDGs（エスディーゼーズ）」という言葉を知っているか聞いた結果、「よく知っている」と回答した人が11.8%（68人）、「少し知っている」と回答した人が26.3%（151人）、「聞いたことがある」と回答した人が21.1%（121人）、「知らない」と回答した人が40.8%（234人）でした。「よく知っている」と「少し知っている」を合わせて知っている人は38.2%（219人）でした。

Q 1 6 Society 5.0 について

あなたは、Society 5.0（ソサエティ 5.0）という言葉を知っていますか。

※Society 5.0 とは、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く、新たな社会を指すもので、国の「第 5 期科学技術基本計画」において提唱されました。先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、イノベーションから新たな価値が創造されることにより、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることができる人間中心の社会「Society 5.0」をめざします。



「Society 5.0（ソサエティ 5.0）」という言葉を知っているか聞いた結果、「よく知っている」と回答した人が 2.4%（14 人）、「少し知っている」と回答した人が 8.2%（47 人）、「聞いたことがある」と回答した人が 17.8%（102 人）、「知らない」と回答した人が 71.6%（411 人）でした。「よく知っている」と「少し知っている」を合わせて知っている人は 10.6%（61 人）でした。